

進路指導室から 第377号

はじめに

県総体が終わりました。これまで培ってきた力は出し切れたでしょうか。さて、6月15日（水）段階で、大学入学共通テストまであと213日となりました。気持ちを切り替え、これからの受験勉強に真摯に取り組んでもらいたいと思っています。

「令和5年度魅力ある地方大学の実現に資する地方国立大学の定員増の選定結果」について

文部科学省は6月10日（金）に、「令和5年度魅力ある地方大学の実現に資する地方国立大学の定員増の選定結果」を公表しました。

これは、大学が地域貢献の役割や自らの存在価値を自覚し、地方公共団体、地元産業界、他の公私立大学等を巻き込んだ上で、地域のニーズを踏まえた大学の特色と強みを最大限に生かした取組を通じ、地方創生に資する魅力ある地方大学の実現のために、特例的かつ限定的に実施するとしています。以下は、選定された大学の取組構想等です。

【令和5年度魅力ある地方大学の実現に資する地方国立大学の定員増の選定一覧】

大学名	取組構想	対象学部・学科名	令和4年度入学定員(人)	令和5年度入学定員(人)	増加数(人)	備考
島根大学	材料エネルギー学部による産業変革先端拠点の創出～“マテリアル・イノベーション”人材養成を起爆剤とした大学改革・エネルギー変革・島根創生の実現～	材料エネルギー学部 材料エネルギー学科 (仮称) 【新設】	0	80	80	・ 増加数[80人]の内訳 定員増：40人 学内措置：40人
広島大学	広島大学が牽引する「デジタル田園都市国家構想」～DX推進人材が切り拓く地方創生～	情報科学部 情報科学科 【既設】	80	150	70	・ 増加数[70人]の内訳 定員増：50人 学内措置：20人
徳島大学	次世代ひかりトクシマ若者雇用創出計画～『医光/医工融合人材』が切り拓く新たな地方創生～	理工学部 理工学科 【既設】	595	625	30	・ 増加数[30人]の内訳 定員増：30人 (令和7年度以降、学内措置で▲15人を実施)

これを受けて、広島大学はホームページの中で、今回措置について、以下のように公表しています。

広島県では中核産業の製造業をはじめ、あらゆる分野でデジタル人材の確保が重要なニーズとなっています。今回の特例的定員増を活用して、広島の産業界が将来の事業展開も見据えながら、「高度産業 DX 推進人材」を育成し、広島の地方創生に資する人材を毎年50人以上輩出します。

本学の取組では、広島県への定着促進を目的として、卒業後に広島県内で就職する強い意志のある受験生を対象とする高大接続による学校推薦型入試「地元志向型特別入試」を計画しています。学生募集の詳細は、文部科学省への手続き完了後に公表予定です。

さらに、広島県が令和4年度6月補正予算案に上程している「情報学部・学科等で学ぶ学生の県外流出の防止と県内定着を促進するための奨学金」の活用も検討します。

本学情報科学部は、令和4年度から全国唯一の知能科学プログラムを有する3プログラム制を導入。全学生が履修する専門分野に偏ることなく各分野の研究・開発動向に興味を持ち、広い視野を身に付けるための地元企業の実務家による「オムニバス講義」、1週間の地元企業での「短期インターンシップ」等の「実践・実務科目」を開設しています。

さらに「履修モデル」を導入し、他学部教員との協働による人材育成や地元企業における「長期有償インターンシップ」（8カ月間）を通じ、学生の幅広いキャリア形成に対応した多様な人材を育成しています。

詳細については、広島大学のホームページ (<https://www.hiroshima-u.ac.jp/>) で確認してください。

「令和5年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト実施要項」について

大学入試センターは6月10日（金）に、「令和5年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト実施要項」を公表しました。以下は、その概要です。

〔令和5年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト実施要項の概要〕

- 受験案内の配付 : 令和4年9月1日(木)から配付
- 出願期間 : 令和4年9月26日(月)から10月6日(木)まで
- 試験実施期日等
 - (1) 本試験 : 令和5年1月14日(土)及び15日(日)
 - (2) 追試験 : 令和5年1月28日(土)及び29日(日) 試験場は、文部科学省の決定に基づき別途設定
- 得点調整の実施の有無の発表 令和5年1月20日(金)(予定)
- 資料の発表
 - (1) 受験者数、平均点等の中間発表 : 令和5年1月18日(水)(予定)
 - (2) 受験者数、平均点等の最終発表 : 令和5年2月6日(月)(予定)
 - (3) 段階表示の換算表の発表 : 令和5年1月20日(金)(予定)
- 各大学への成績提供
 - (1) 成績提供日 : 令和5年2月6日(月)以降
 - (2) 成績提供手数料 : 入学志願者1人1回につき1,500円
- その他

大学入学共通テスト実施に当たっての新型コロナウイルス感染症対策については、「令和5年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドライン」(令和4年6月3日付け大学入学者選抜協議会決定)等に基づき、大学入試センターが別に定める。

詳細については、大学入試センターのホームページ (<https://www.dnc.ac.jp/>) で確認してください。

「大学入学共通テストにおける電子機器類を使用した不正行為の防止策」について

大学入試センターは6月10日(金)に、令和4年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストにおいて電子機器類を使用した不正行為が発生したことを踏まえた不正行為の防止策について公表しました。以下は、その概要です。

〔大学入学共通テストにおける電子機器類を使用した不正行為の防止策の概要〕

- 大学(監督者)対応の見直し
 - (1) 監督時の巡視方法等を見直し、スマートフォンなどの電子機器類を使用した不正行為防止に対する有効性を高めるため、以下の対応を行う。
 - ・ 大学(監督者)に対し、①不正行為事例等の情報や、②写真照合及び試験時間中の巡視の際に確認すべきポイントをマニュアル等で提供する。
 - ・ 大学(監督者)に対し、試験室の規模等に応じて巡視の回数を増やすよう要請する。その際、静謐な環境保持に留意するよう注意を促す。
 - (2) スマートフォン等の取扱いの見直し スマートフォンなど電子機器類の取扱いについて、現状では試験当日各受験者の机の上に貼付している「受験番号票の記載により受験者に各自で対応させているが、監督者の指示で一斉に机の上に出させて、電源を切らせてかばん等にしまわせることとする。
- 受験者への注意喚起
不正行為に関する注意事項や不正行為を行った場合の不利益(受験した全ての教科・科目の成績を無効とすることや、警察に被害届を提出する場合があることなど)について、受験者に確実に浸透するよう、受験者に事前に配付する「受験案内」※1や「受験上の注意」※2についてはより注意を引くように記載するとともに、「受験番号票」に新たに記載する。さらに、新たにリーフレット等を作成し全受験者に周知を図るとともに、高等学校等に活用を促す。
- 技術的対応
スマートフォンなどの電子機器類から発信される電波を妨害する装置や発信源を特定する装置等について、技術的な観点から有効な手段として検討したが、様々な問題があることから、今後、技術の進展に応じて改めて検討する。
- 不正行為をした場合の取扱い
不正行為の抑止のため、不正行為に対する取扱いの強化について検討したが、教育的配慮の観点から踏まえ、現行どおり、不正行為を行った場合は全ての教科・科目の成績を無効とする。
※1「受験案内」 9月から配付する、大学入学共通テストの出願手続等が記載された冊子(志願票を同封)
※2「受験上の注意」 12月中旬に各志願者に対し受験票とともに送付する、受験に当たっての注意事項等が記載された冊子。

終わりに

6月に入り、次々と2023年度入試に係る情報が公表されています。今後も留意し、伝えていけたらと思っています。